

新篠津村立新篠津小学校

【総合的な学習の時間、社会】

■ 地域住民・関係機関の協力による農業体験活動

★活動に関連する目指す子ども像



「あきらめずにやり抜き、高め合う子」
「他者を認め、伝え合う子」

□ 活動の概要



地域の基幹産業である農業について、村の郷土資料館見学や米づくり、食文化に触れる体験活動等を通して、地域のよさや歴史を知り、地域への誇りや農業を大切にする意識を高めることをねらいとして、地域住民や関係機関と連携して農業体験活動を実施しています。

□ 活動の具体

- ・地域住民や教育委員会及びJA等の関係機関の協力のもと、「田植え」「草取り」「稲刈り」及び「稲わら加工」などの体験活動を行っています。
- ・米づくりのほか、地域の高齢者で構成される「ふれあい塾」の方と、収穫した稲わらを使った正月飾り作りなどの体験活動を行い、地域の産業や文化への理解を図っています。

□ 教育課程上の工夫

- ・総合的な学習の時間や社会科の学習内容が充実するよう、第5学年の社会科「農業や水産業における食糧生産」と総合的な学習の時間「ふるさと学習」を関連付けるなど、教科等横断的な計画を立てています。
- ・6年間を通して、児童が地域住民と交流しながら学習できるように、農業体験活動のほか、社会見学や昔遊びなど、様々な体験活動と各学年・各教科における学習内容との関連を図った年間指導計画を作成しています。